



# 上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 9 号  
平成 31 年 1 月 8 日  
練馬区立上石神井小学校  
校長 井口 洋

## 「ありがとう」

校長 井口 洋

明けましておめでとうございます。

児童の「元気な声とすてきな笑顔」が、上小に戻ってきました。これは児童からの最高のプレゼントです。私たち教職員も元気一杯笑顔で頑張ります。今日から3学期がスタートです。保護者・地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に対して、なお一層の御理解、御協力をお願いいたします。

今年は、十二支でいうと亥（いのしし）年です。亥年のイメージは「じっと固い種の中でエネルギーを内にこめている。」なのだそうです。ですから、次の成長に備えて、知識を増やす、精神を育てる、人材育成など、外に向けての活動ではなく、内部の充実を心がけると良い年だそうです。

過日、上石神井子育て地域懇談会で、青少年育成上石神井地区委員会 尾崎 智江 会長の「子供と向き合う大切な言葉と行動」の講演があり、キーワードは「ありがとう」でした。「子供たちがお世話になっており、ありがとうございます。」「お土産、ありがとう。」「(御弁当を作ってもらって)美味しかった。ありがとう。」「(就職し、親から独立して生活した時に母の苦労を知り)大変だったんだね。ありがとう。」等々、様々な場面で、感謝の気持ちを込めて使っています。講演の後、御参会の地域の方々と「ありがとう」の言葉と子供たちの現状について話し合ったところ、「子供たちの言葉遣いが本当に辛辣である。こちらから挨拶しても挨拶を返してくれない。基本的な挨拶を親が家庭でできていないのではないか。」「保護者や児童館利用者の大人でも、来た時にきちんと挨拶できない人がいる。子供は親の背中を見ているから、やはり保護者にアプローチをきちんとかけていかなければいけない。」等々の御意見、御感想がでてきました。本校の教員も子供たちに、自分から挨拶ができていないか、「ありがとう」が言えているか考えてしまいました。

子供と向き合う大切な言葉と行動は

- 1 してもらったことに対し「ありがとう」
- 2 話を聞いてくれて「ありがとう」
- 3 寄り添ってくれて「ありがとう」
- 4 助けてくれて「ありがとう」
- 5 感謝する気持ちにしてくれて「ありがとう」
- 6 会話のキャッチボールとなる「ありがとう」

「挨拶」を重点目標の一つに掲げている上小です。教職員一同、すてきな言葉の溢れる学校をつくっていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 1月行事予定

- 8(火) 始業式 給食始 委員会  
4時間 (1～4年) 5時間 (5.6年)
- 9(水) 発育測定 (5.6年)
- 10(木) 発育測定 (3.4年)
- 11(金) 発育測定 (1.2年) 月曜時間割 クラブ
- 12(土) 学校公開 (公開は1.2校時) 4時間  
道徳授業地区公開講座  
(3.4校時 講演会)  
校内書き初め展始 (～1月25日)
- 15(火) 読書旬間始 (～2月1日)  
たてわり給食・遊び
- 16(水) リトルティーチャー(5校時 中1)  
月曜時間割
- 17(木) 避難訓練
- 19(土) 区・連合図工展始(～1月24日)
- 21(月) クラブ

- 25(金) 校内書き初め展終  
研究授業のため5年3組以外4時間
- 26(土) 区・連合書き初め展(～1月27日)
- 28(月) 委員会 (2月分)

## 2月行事予定

- 4(月) クラブ (3年生見学)
- 5(火) 避難訓練  
保育園交流 (1年)
- 7(木) 新1年生保護者会 B時程  
1年生4時間
- 8(金) 能楽教室 (6年)
- 9(土) 学校公開 水曜時間割 4時間  
馬頭琴鑑賞教室 (2年)



# 学芸会

11月の終わりに学芸会が行われました。どの学年も1人1人が役になりきり、みんなで力を合わせて一生懸命に演じて、素晴らしい劇を作り上げることができました。

保護者の皆様、地域の皆様も、寒い中、たくさんの方に御参観いただきましてありがとうございました。

<感動したこと・学んだこと>

## 1年【11ぴきのねこ】

- ・みんながおうえんしてくれて、ゆっくりはっきり大きなこえでいえてうれしかったです。ぶたいでおどってたらアイドルになったきぶんになりました。
- ・ふりがおぼえられなかったときに、おともだちがおしえてくれました。とてもうれしかったです。
- ・さいしょはきんちょうしたけれど、からだをほぐしたらちゃんといえました。
- ・大せいこうして、よかったなとおもっています。ものすごくたのしかったです。またやりたいです。

## 2年【ハーメルンのふえふき】

- ・さいしょなのできんちょうしましたが、「いつもよりも大きな声で言おう」と思いました。おわったらすっきりしました。
- ・おかあさんが作ってくれたいしょうをきて、本ぼんはきんちょうしたけれど、じょうずにできてうれしく思いました。
- ・うしろまで、声がひびくように大きな声でがんばりました。げきが大きいよかったです。

## 3年【はりきり王国】

- ・はりきり大会の場面でフラフープを回しました。練習よりも本番がうまくできてよかったです。
- ・USAのダンスをがんばりました。大きな声でせりふを言えて、ふりつけも大きくできてよかったです。さ来年もがんばります。
- ・ならせ！とどけ！三年のこどうをおどったら、保ご者の人たちがすごくもり上がってくれたので、よかったなあと思いました。
- ・学芸会は大せいこうで終わりました。ぶじに終わってよかったです。

## 4年【ほんとうの宝ものは？】

- ・オーディションで受からなくてくやしくてたまりませんでした。でも、練習を続けると、どんどんこの役が楽しく感じるようになりました。自分のせりふを思いきりえんじました。
- ・みんなにきょうみをもってもらえるように、自分のセリフもうたがっているようにしたり、となりの人と、かおを見合わせたりしました。
- ・役決めるときに、オーディションに受かった人も受からなかった人もオーディションがなかった人もみんなががんばってげきをやれたのでよかったと思います。

## 5年【ライオンキング】

- ・私たちががんばってきた1ヶ月半もあつという間で、最後の歌を歌っているとき、少し悲しくなりました。
- ・本番では濱田先生が言っていた様に「一人一人が全部の力を出す」ということができたのでよかったです。
- ・保護者の方が小道具作りのお手伝いに来てくださり、とても感謝しています。ただの「小道具」ではなく「思い出の小道具」をつくることができました。
- ・オーディションに落ちてやる気がなくなったときもあつたけれど、それをエネルギーにして頑張りました。

## 6年【エルリックコスモスの239時間】

- ・主役ではなくても自分に合った役を磨いて見せれば、主役以上の働きができるとうわかりました。
- ・努力するとともに、消極的にならず自分に自信をもてることがわかりました。
- ・自分の役だけでなく、音楽や大道具などの裏方の仕事を頑張ったことが一番の思い出です。
- ・自分が劇の練習で成長できたことと、合奏隊のメンバーで何度も練習して、みんなで協力してできたことが楽しかった。

## 給食室から

朝晩ぐつと冷え込むようになり、体調を崩したりしていませんか。冬休みは楽しく過ごせたいでしょうか。冬休みには、大晦日があり、お正月も迎えました。ご馳走を食べる機会が増え、夜更かしをすることもあったのではないのでしょうか。この時期、インフルエンザやノロウイルスが流行します。3回の食事と、適度の運動、早寝・早起きをし、生活リズムを整えてほしいと思います。

今年も、栄養士と調理員が力を合わせて、安全でおいしい給食作りに取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 1月の生活目標

## 礼儀正しくしよう

年末年始は、普段よりも年長の方とお目にかかる機会が多く、礼儀正しくしたり敬語を使って話したりできたことと思います。礼儀正しい挨拶や言葉遣い・態度は、相手を尊重する気持ちの表れであり、相手にも周囲の人々にも清々しさを感じさせるものです。さらに、自分自身にも心地よい緊張をもたらします。

今月は、家族や友達や先生に対する時の返事や受け答え・話の聞き方など、この一年を気持ちよく過ごせるように、いつもより少し心を配って礼儀正しく接して過ごしましょう。きっと、互いがさわやかなよい気分になり、よい人間関係が築けることでしょう。